

臨床心理士・公認心理師 の仕事

PCSL818 2021年7月15日

砂川市立病院 公認心理師・臨床心理士
柳渡 彩香（やなぎわたり あやか）

心理師（士）資格の違い

- **臨床心理士**：Clinical Psychologist（CP）

1988年開始．公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会が認定する**民間資格**．文部科学省認可．

受験資格は指定大学院修了．5年ごとの更新制．

2020年度累計38,397名合格．

- **公認心理師**：Certified Public Psychologist（CP）

2018年に1回目の試験が実施された，唯一の心理職**国家資格**．
文部科学省と厚生労働省との共管．「心理師」は名称独占．

3回試験が実施され2021年3月で41,556名登録．

受検資格は指定大学院修了，指定大学卒業＋指定施設での実務経験．

心理師（士）資格の違い

就業領域別の割合



2020年の報告

- ・ 保健医療：30.2%
- ・ 教育：28.9%
- ・ 福祉：21.3%
- ・ 常勤55.3%
- ・ 非常勤38.3%

受検資格は指定大学院修

認定協会が認定

教育，医療，司法，
合格

79.1%が
臨床心理士

国家資格。

独占。

施設での実務経験。

医療保健分野における主な所属先

日本公認心理師協会(2020)

- 精神科病院 (30%)
- 精神科診療所 (23%)
- 一般病院 (26%)
- 一般診療所 (6%)
- 保健領域 (15%)

- 精神科リエゾンチーム
- 緩和ケアチーム
- 身体疾患ごとのチーム
(認知症, 糖尿病)

- 精神科 (43.7%)
- 心療内科 (17.1%)
- 小児科 (10.7%)
- 児童精神科 (10.3%)
- 緩和ケア科 (3.7%)
- リハビリテーション科 (3.7%)
- 内科 (3.1%)
- 脳神経内科 (2.7%)
- 脳神経外科 (1.6%)
- 産科婦人科 (1.7%)
- 臨床心理専門部門 (25%)
- 認知症疾患医療センター (2.5%)
- 周産期母子医療センター (1.5%)

公認心理師法（定義）

- ・公認心理師とは、公認心理師登録簿への登録を受け、公認心理師の名称を用いて、**保健医療、福祉、教育その他の分野**において、**心理学に関する専門的知識及び技術をもって**、次に掲げる行為を行うことを業とする者。
 - (1) 心理に関する支援を要する者の**心理状態の観察、その結果の分析**
 - (2) 心理に関する支援を要する者に対する、その**心理に関する相談及び助言、指導その他の援助**
 - (3) 心理に関する支援を要する者の**関係者に対する相談及び助言、指導その他の援助**
 - (4) 心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供

公認心理師法（定義）

- ・公認心理師とは、公認心理師登録簿への登録を受け、公認心理師の名称を用いて、**保健医療、福祉、教育その他の分野**において、**心理学に関する専門的知識及び技術をもつて**、次に掲げる行為を

診断補助のための**心理検査**の実施と解釈

- (1) 困りごとの背景にある**心理社会的要因を評価**する（維持？悪循環？）

- (2) 上記アセスメントをもとに
支持的カウンセリング～エビデンスに基づく**心理療法**を行う

- (3) **家族、連携機関の支援**や心理教育を行う

- (4) **予防・健康増進・啓蒙活動**

当院での心理検査

- 認知症の検査（HDS-R, MMSE, CDR, ADAS等）
- 高次脳機能の検査（RBMT, WCST, SLTA等）
- 発達検査（AQ, PARS等）
- 知能検査（WAIS, WISC等）
- 症状の重症度の検査（MAS, SDS, LSAS等）
- パーソナリティ検査（TEG, ロールシャッハ等）

精神科
脳神経内科
脳神経外科
小児科
他

容易なもの: 80点
実施と結果処理に
40分以上要するもの

複雑なもの: 280点
1時間以上要するもの

極めて複雑なもの: 450点
1時間30分以上要するもの

当院での心理療法・心理支援

- ・症状の発症や維持に**心理社会的要因**が絡んでいるとき.
- ・目的：
 - ①**精神症状改善**
 - ②**身体症状によって損なわれたQOLの回復**
 - ③**健康の問題をもつ方とその周囲の支援**
- ・対象：精神疾患，心身症，糖尿病・がん・難病・慢性疾患の方
養育の問題，不登校
上記困難を抱える方の家族支援・支援者支援
グリーフケア，
自殺後支援・事故後支援
- ・方法：個人（30～60分），集団（60～90分）

当院での心理療法・心理支援

- ・症状の発症や維持に**心理社会的要因**が絡んでいるとき。

- ・目的： ①**精神症状改善**
②**身体症状によって損な**
③**健康の問題をもつ方**

エビデンスに基づいた心理療法

問題解決思考

- ・対象：精神疾患，心身症，糖尿病・がん・難病・慢性疾患の方

養育の問題，不登校

上記困難を抱

グリーフケ

自殺後支援

精神科，内科，心療内科，

産婦人科，小児科，神経内科，

整形外科，救急科，緩和ケア外科

- ・方法：個人（30～60分），集団（60～90分）

アメリカ心理学会の心理学的介入リスト

齋藤，富田，熊野（2020） 一部改

疾患名	心理学的介入法	実証的支持
うつ病	行動活性化療法，認知行動分析システム療法，認知療法，対人関係療法 他	強
全般性不安症	ACT，感情焦点化療法，論理情動行動療法 他	中
不眠症	認知行動療法，逆説的意図法，リラクセーション，睡眠刺激療法 他	強
強迫症	暴露反応妨害法，認知行動療法	強
パニック症	認知行動療法	強
PTSD	認知処理療法，持続的暴露法， 他	強
社交不安症	認知行動療法	強
ADHD(成人)	認知行動療法	強

疾患名		心理学的介入法	実証的支持
統合失調症及び重度精神病		包括型地域生活支援プログラム, 認知行動方法, 認知リハビリテーション, 家族心理教育, SST 他	強
双極性障害	うつ状態	家族焦点化療法	強
	躁状態	心理教育, システマティックケア	強
境界性パーソナリティ障害		弁証法的行動療法	強
過敏性腸症候群		認知行動療法	強
慢性または持続性疼痛	慢性頭痛 慢性腰痛 線維筋痛症 リウマチ 全般	認知行動療法 認知行動療法 多要素的認知行動療法 多要素的認知行動療法 ACP	強

認知行動療法視点

イライラして家族にあたってしまう。
自分にうんざり，落ち込む。

きっかけ

残業で帰宅し家事に追われているとき，
ソファでお酒を飲んで大笑いしている夫を見る

認知

こんなに忙しいのにいつも何もしてくれない！

感情

イライラ

行動

大きなため息をつく
夫を無視する

短期的結果

自分が怒っていることは夫に伝わる
陰悪な雰囲気

長期的結果

変わらない夫に腹が立つ
(なぜ妻が怒っているかわかってない)

気分・認知

心の狭い私...
自責

認知行動療法視点

イライラして家族にあたってしまう。
自分にうんざり，落ち込む。

きっかけ

残業で帰宅し家事に追われているとき、
ソファーでお酒

認知

共働きなんだから言わなくても動いてよ！

認知

どうせ言っても無駄
嫌な顔されるに決まっている

認知

こんなに忙しいのにいつも何もしてくれない！

感情

イライラ

行動

作戦・実験・検証

夫に頼んでみる
タイミング・言い方・量
(アサーション)

短期的結果

長期的結果

目標：
認知や行動を変容して
解決に向かう

認知

心の狭い私...
自責

とは言いまして…

- 今までのパターンを変えることは容易ではない.
- 認知や行動を変容できず解決に至らないことも多い.
- 変化の動機づけを高めたり
- 今は変われなくても、変わりたいと思う気持ちを認めたり
- 変われない辛さに寄り添う
- あくまで主体は本人.
- 心理師は心理教育や治療法を提案したり、自分で良くなることをお手伝いする存在.

心理療法の診療報酬

小児特定疾患カウンセリング料（公認心理師200点）

18歳未満 小児科か心療内科医の指示

20分以上 2年を限度として月2回まで

気分障害，ストレス関連障害，発達の障害，不登校，被虐待疑い

* 上記以外の心理師単独カウンセリングは診療報酬が認められていない

- 精神科：通院精神療法（330，400点），入院精神療法（80～400点），心身医学療法（80～150点）
- その他の診療科：心身医学療法（80～150点）

認知行動療法の診療報酬

- **医師が**計画書を作成し1回30分以上実施した場合のみ16回に限り算定可能（480点）

うつ病, パニック症, 社交不安症, 強迫症, PTSD

神経性過食症

*いずれも厚労省のマニュアルに従う

- 発達障害, 摂食障害, 統合失調症の症状（幻覚や妄想）, パーソナリティ障害, がん, 高血圧症, 肥満症, 糖尿病や過敏性腸症候群などの身体疾患や, 不眠や慢性疼痛に対しても活用されるようになってきています。（日本認知療法・認知行動療法学会より）
- 心理師でも診療報酬が認められるよう期待されている。

集団療法の診療報酬

- 入院集団精神療法（100点）：医師の参加が必要
- 通院集団精神療法（270点）：医師の参加が必要
- 入院生活技能訓練（100点）
- 依存症集団療法（薬物依存340点，アルコール依存300点）
- 精神科ショートケア，デイケア，デイナイトケア
- 重症認知症デイケア

当院では休職中の方を対象とした**うつ病の集団認知行動療法**

入院中の方への**集団認知行動療法**。

外来で**認知症家族教室**，**認知症予防教室**を実施。

公認心理師の配置に関する記載のある診療報酬・加算

- 精神科リエゾンチーム加算
- 摂食障害入院医療管理加算
- 児童・思春期精神科入院医療管理料
- 通院・在宅精神療法（児童・思春期精神科専門管理加算）
- 精神療養病棟入院料
- 認知症治療病棟入院料
- 地域移行機能強化病棟入院料
- 重度アルコール依存症入院医療管理加算
- 救急患者精神科継続支援料
- ハイリスク妊産婦連携指導料

最後に

- 心理検査は診療報酬算定可能ですが、心理療法はほぼ算定不可能な存在です。
- 心理社会的に困難を抱える方がいた場合、お力になれることがあるかもしれません。多職種連携の中に心理師を入れていただけると嬉しいです。
- 私たちも客観的なアセスメントと、有効性の認められた心理的介入、研究発表と日々研鑽を積んでまいります。
- ご清聴ありがとうございました。

引用文献

- ・日本公認心理師協会：公認心理師の活動状況等に関する調査，厚生労働省令和2年度障害者総合福祉推進事業
- ・齋藤純一，富田望，熊野宏昭（2020）：保健医療分野への認知行動療法の適用と課題ーうつ病・不安症/不安関連障害・摂食障害についてー，認知行動療法研究，46（2），67-77.